

# 倉敷芸術科学大学 大学院への進学のおすすめ

さらなる専門知識・技能を身につけて社会へ出よう！

## 1 少人数の授業体制

募集定員は少なく、少人数の授業体制のため、指導教員との距離が近く、より丁寧で効果的な研究指導を受けることができます。



## 2 学納金の減免制度

学部 비해 経済的負担は少なくなり、以下の通り学納金が優遇される特待生制度があります。

修士課程：各専攻の入学者の成績上位3分の1の者が対象になり、授業料の半額が免除されます。

博士課程：授業料、実験実習費、施設設備費それぞれの半額が免除されます。

本学出身の入学者については、入学金100,000円を免除します。

## 3 経済的負担の軽減

### 日本学生支援機構奨学金制度

貸与月額は、第一種(無利息)が、修士(50,000円又は88,000円)博士(80,000円又は122,000円)、第二種(有利息)が50,000～150,000円です。  
また、優秀な学生には、奨学金返還免除制度があります。

### 実験実習補助員制度ほか

- ・学部の実験等を担当する教育補助者(TA)として勤務すると、補助員手当が支給されます。
- ・学会、展覧会、個展等の経費を補助します。



芸術研究科



産業科学技術研究科



人間文化研究科

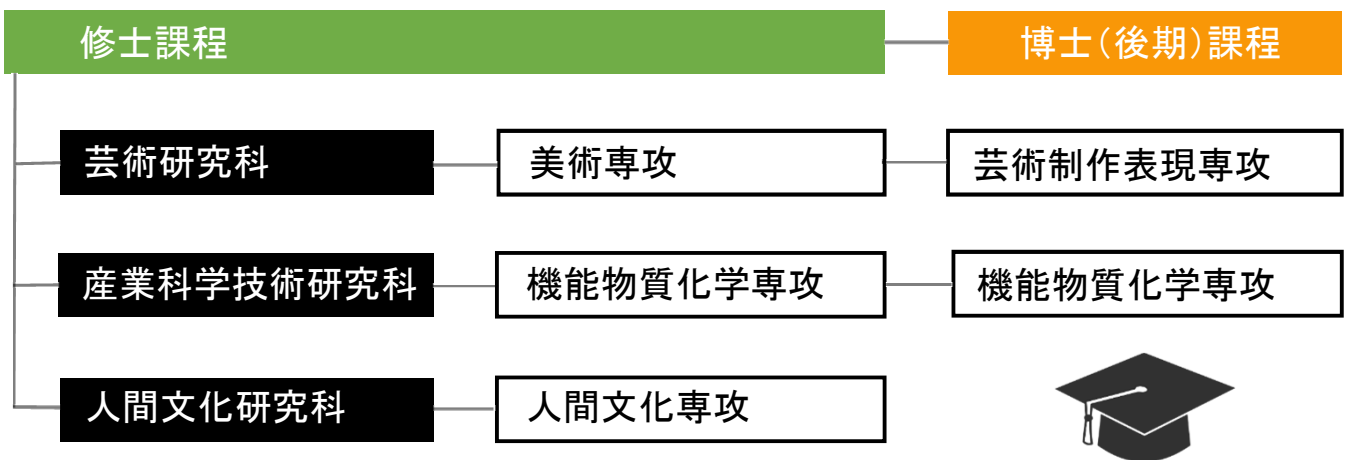
一般入試 I 期:2021年9月 II 期:2022年2月

# 2022年4月入学生募集

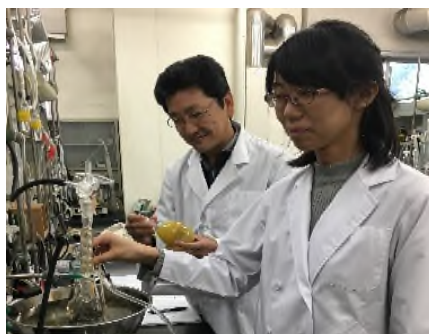
# 大学院進学の特典

1. より専門的な知識や技能を身につけることにより、高度な職種（設計、開発、研究、芸術家、デザイナーなど）に就く可能性が広がります。
2. 明確な進路が決定していない場合、大学院で自分の能力を活かした適職を探し出し、じっくりと生涯の人生設計を描くことができます。
3. 学部の学生を相手にした教育補助者（TA）の活動に従事することで、自分に不足している知識・技能を補充し、指導力や統率力を養成できます。
4. 研究活動を継続することにより、自分の将来計画をさらに充実したものにできます。
5. 修士や博士の学位を取得し、大学や企業の研究職などに就業することで、より高い収入（給与）を得ることが期待できます。平均で月収20,000円程度の高額です。

## 大学院での学び



芸術研究科



産業科学技術研究科



人間文化研究科

詳細は、大学ホームページを確認ください。

<https://www.kusa.ac.jp/graduate/>

